

組立て説明書

今回ご注文いただきました製品は「お客様組立て品」でのお届けとなっております。

パインラックの可動棚は、単に棚ダボにのせただけの普通の棚ではなく、逆さにしても落ちない(ずれない)、簡単ロック式の棚です。通常の棚とは取り付け方が大きく異なりますので、説明書をよく読んでから移動させてください。



*ご用意いただくもの

プラスドライバー: 先端が1番、2番

注意: ご注文頂きました本棚の奥行サイズによりパーツの数量が異なりますのでご注意ください。

* パーツリスト

パーツ名	パーツ	奥行 150mm以内	奥行	奥行 301mm以上	用途
カムロック		× 8	× 8	× 12	側板に天板や底板を固定するために使用します
カムロック用 連結ボルト		× 8	× 8	× 12	
木ダボ		× 4	× 8	× 8	側板に天板や底板を固定する際の補助的な役割をします。
棚板用目隠し キャップ		棚板枚数 × 4	棚板枚数 × 4	棚板枚数 × 6	棚板の金具を隠す為に使用します。 *何度もつけ外しを繰り返しますとゆるくなりますのでご注意ください。
棚板用受けネジ		棚板枚数 × 4	棚板枚数 × 4	棚板枚数 × 6	側板と棚を固定させるために使用します。
背板止め		背板枚数 × 4	背板枚数 × 4	背板枚数 × 4	本体が組み上がり後に背板を固定させます。ぐらつきをなくす効果もありますので必ず使用してください。
背板止め用ネジ		背板枚数 × 4	背板枚数 × 4	背板枚数 × 4	



① 側板に木ダボと連結ボルトをねじ込みます。



天板(外面)



← 背板用溝

天板(内面)

金具を埋め込む丸穴



底板(外面)

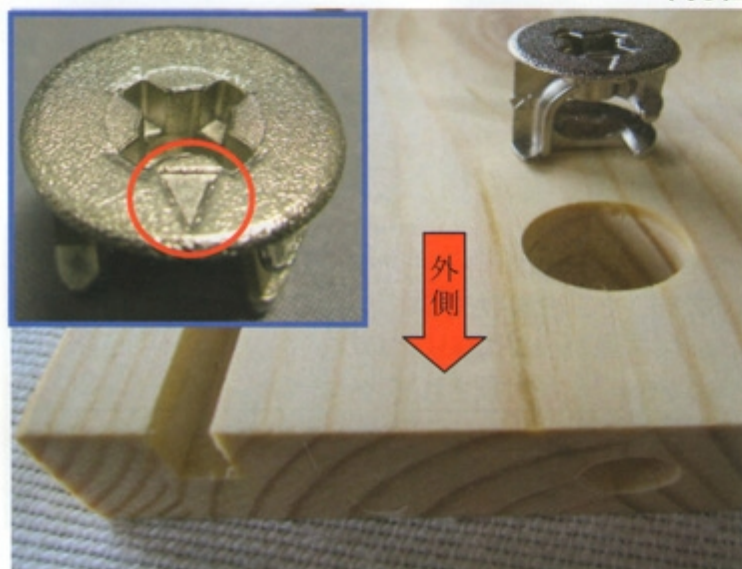
金具を埋め込む丸穴



← 背板用溝

底板(内面)

② 天板と底板を確認します。背板用溝と金具を埋め込む丸穴が同じ面にあるのが天板、違う面にあるのが底板になります。



③ 天板と底板にカムロックを埋め込みます。必ず(▼)が外に向くように埋めます。



④ 天板と底板を垂直に差し込みます。

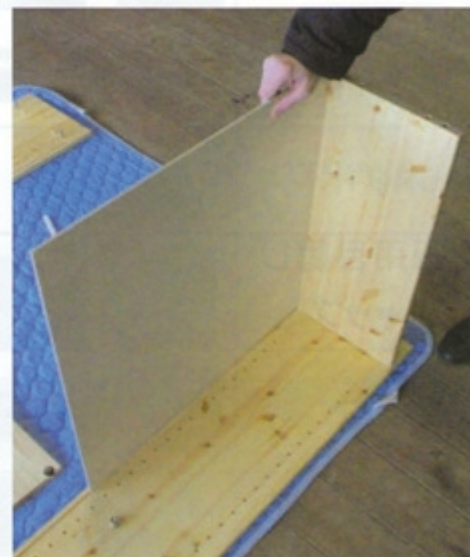


⑤ 差込が硬い場合はゴムハンマーなどで叩いて差し込みます。(差込が甘いとカムロックで固定できません。)差し込まれましたらカムロックを時計方向(右回し)に回してしっかり締めて固定します。

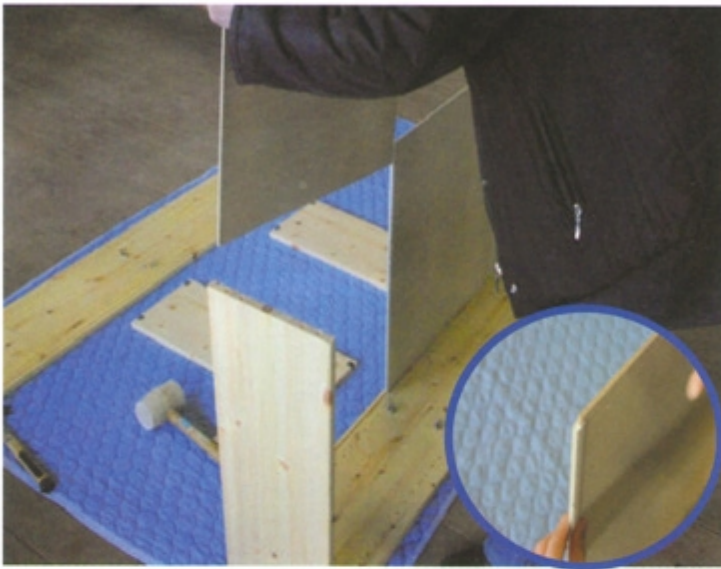
※写真は六角レンチで締めていますが、プラスドライバーで結構です。



時計方向に回す



⑥ 天板と底板を組みましたら背板を溝にはめ込みます。



⑦ 背板が複数ある場合はH型ジョイナーを挟んで背板を繋ぎます。



⑧ 背板を溝にはめ込みましたら反対側の側板を組みます。背板を側板の溝にはめながら押さえ込みます。(背板が溝にきっちりハマっていないと側板を固定出来ませんのでご注意ください。)



⑨ 反対側同様カムロックを180度程時計方向(右回し)に回してしっかり締めて固定します。



⑩ 本体が組み上がりましたら棚板を固定します。側板のお好きな位置の穴に棚板用受けネジをねじ込みます。



⑪ 棚板の両端に埋め込まれた特殊な金具の位置に棚板用受けネジがしっかり収まるように、上から軽く叩いて押し込みます。

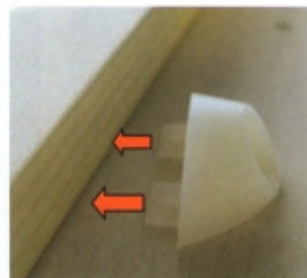


⑫ 棚板の裏から先端が2番のプラスドライバーでネジを締めて固定します。(側板に向かってやや斜めの角度から差し込みます。)

注意: 横幅が15cm以内の製品の場合は短いドライバーをお使い下さい。



⑬ 棚板の金具を隠すための目隠しキャップをドライバーを差し込んだ穴に取り付け指で強く押し込みます。



⑭ 背板を付属の背板止めで固定します。背板の裏側より背板止めのツメの部分差し込みます。先端が1番のプラスドライバーで背板止め用ネジでしっかり締めて固定します。

* 背板は1枚に2～4箇所ずつ止めれば本体の横揺れも軽減します。

注意: 商品が完成しましたら、設置場所に適した転倒防止対策を行ってからご使用頂きますようお願いいたします。

＜棚板の取り外し方＞



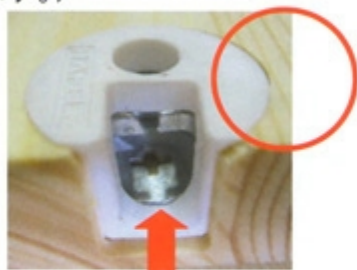
① キャップを手で外します。
(外しづらい場合は先が平たいもの等を差し込んで取り外します。)



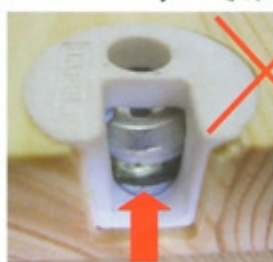
② 矢印のところに先端が2番のプラスドライバーを差し込み反時計方向(左回し)に回してすべてのロックを解除します。



ねじ部分の拡大図



棚板を外せる状態。



棚板が設置されている状態(ロックが掛かっている状態)



棚板を外せない状態

注意: 半開き状態で無理矢理外しますとネジの破損、変形に繋がりますので、必ず全開状態を確認して取り外しを行っていただきますようご注意ください。



③ すべてのロックを解除できましたら棚板を下から押し上げるようにして外します。

